カ近時事業不振ニ陥リ二五〇名ノ職工ヲ整理セントシ
本年十一月初旬以来既ニ臨時並ニ常傭職工二三〇名ヲ
数回ニ亘リ解雇シ更ニ年内ニ於テ約二〇名ノ職工ヲ解
雇スル議定ナルカ被解雇者ハ何レモ静穏ニ解雇ヲ承
認シ景気挽回後再ヒ雇傭セラレ度シト希望シ円満手当
ヲ受領シ居リ石川島自彊組合ニ於テモ此際軽挙盲動ス
ルハ却テ労資双方ノ為メ不得策ナリトシテ抗争的態度
ニ出テス僅カニ一部左翼分子ノ策動ニヨリ本月廿三日
工場外ニテ別記ノビラヲ配布シタルモノアルモ一般従
業員ハ目下ノ処何等ノ動揺ナシ

右及申(通)報候也

兄弟よ一人も見殺しにするな
二ヶ月分の年末手当を出させろ

兄弟 年の暮れだ 去年の暮れは島東軍需の為に一ヶ月使はれたが今年は仕事がなくなつたので、たゞさへ食えぬ食へなくなるこの暮れに幾千か大根でも切る様に首切りをはじめたが来る十四日後には会過で大衆的な首切りがあるんだぞ。会社では今までも毎日二人三人と少しづゝ首切つて来た、其に対する係達や組織の反対運動をやつて来てゐたがおとなしくしてゐればどうにかこうにか首がつながると思つてゐるのは大間違ひだ それは首切りされるのを待つてゐる同じことだ

見ろ 合同色織から二千人の兄弟(家族共一万)を首にするではないか。

兄弟会社をもうけさしてやつたのにはこの不景気に首になつてやらなければならぬ 元なんて理クツがどこにある。生死の目にたつて会社のもうけのなんか何で心配する必要があるか俺達はこの首切りに対しては断然言つて我はならなければならないのだ、 首切りがはじまると真先に言つて反対し出たのは我が自彊組合刷新会だ。 そして刷新会は日に〱に多くの兄弟の支持を得てヌルラレイ執りにあつて来た。 こい 小ガタ会社は此の案へ手を廻してこの為数人の兄弟を演奉したり家宅捜索をしたりしたが刷新会の同志は生惜わめなかつた。刷新会は相変らず活動を続けて来てゐるではないか。

兄弟ハンマーをかなぐりすてろ、 そして職場々々で集つて次の事を決議して会社に要求しようではないか。

首切絶対反対、 解雇者の即時復職

歩増値下、請負単価値下絶対反対 請負制度を撤廃し現在の実収を最低賃銀として月給制を確立しろ

年末手当を二ヶ月分出せ